

Ⅳ 文化芸術の振興

1 文化芸術の振興

(1) 文化芸術活動の推進、文化芸術を育む人材の育成

《施策23》

文化財保護課、高校教育課、社会教育課

総合計画の内容

＜現状・課題＞

- 誰もが生涯を通じて、経済的状況や居住する地域、障がいの有無にかかわらず、等しく文化芸術活動に親しむことができる環境を充実させることが重要であり、文化芸術に親しむ機会の充実や、美術館等の文化施設の充実が望まれています。
- 過疎化や少子高齢化等社会状況の変化により、地域の活力の低下が懸念され、文化芸術の担い手や文化芸術活動を支える人材の減少等、豊かな伝統や文化の継承が困難な状況も見られます。
- 文化の振興を観光の振興や地域活性化につなげ、この経済効果が文化の振興に再投資される好循環を創出するため、国や関係自治体、地域住民等と連携し、地域の文化財や世界文化遺産をはじめとした県内の文化資源の保存・活用の取組をさらに進める必要があります。

＜施策の方向＞

- 県立美術館の所蔵品を県内の文化施設等で公開する移動美術館展の開催やインターネット上で所蔵品を鑑賞することができるバーチャル美術館の開設等、美術鑑賞の機会の充実を図ります。
- 県立美術館において、県民から広く作品を公募する福岡県美術展覧会を開催し、県民の創作意欲を高め、美術活動の推進を図ります。
- 福岡県高等学校芸術・文化連盟及び福岡県中学校文化連盟が開催する福岡県高等学校総合文化祭や福岡県中学校総合文化祭等を支援し、学校の文化部活動の活性化を図ります。
- 文化財の適切な保存に取り組みます。また、地域の文化財の価値や魅力を高め、観光振興、地域振興の分野と連携した文化財の多面的な活用に取り組みます。
- 九州歴史資料館における県民向け講座の開催等、文化財を活用した教育普及活動に取り組みます。
- 九州歴史資料館において、学芸員資格取得を目指す博物館実習生や学生のインターンシップ等を受け入れます。また、子どもたちの文化財への興味関心を高めるため、学校への出前講座や体験学習を行います。

令和7年度 施策の基本的なねらい

- ◇ 次代を担う子どもたちの創造性を育み、多様な個性と豊かな人間性の形成を図るため、関係機関との連携を強化しながら、子どもの文化芸術活動を推進します。
- ◇ 県立美術館の機能充実に努め、県民の鑑賞・創作活動の促進を図ります。
- ◇ 「福岡県学校部活動の在り方に関する指針（改訂第2版）」及び「福岡県における地域クラブ活動の構築に向けたガイドライン」に則った学校部活動や地域クラブ活動の適正な運営、部活動指導員等を活用した指導体制づくり等により、生徒が継続して文化・芸術活動に親しむことができる環境の構築を図ります。
- ◇ 歴史と伝統に培われた貴重な文化財を永く後世に伝えるため、福岡県文化財保護大綱を踏まえ、保護活動の充実を図り、情報提供や文化財に対する理解を深める施策を推進します。
- ◇ 県民一人一人が、地域の身近な文化財の価値を認識し、大切にしていける想いを共有できる文化財保護の基盤の構築に努めます。
- ◇ 地域に根ざした文化財の保存・活用を推進し、県民と共に多彩な文化財を育みながら、未来への継承を図ります。
- ◇ 県内各地域の文化財を保存・活用していくために、地域との積極的な連携による、地域主体の文化財保護を推進します。

令和7年度 主な取組・事業

取組・事業名	概 要
子どもの文化芸術鑑賞・体験の 機会の充実	子どもの文化活動の発表や舞台芸術を鑑賞する機会を提供するほか、県内小・中学校等に芸術家等を派遣し、様々な文化芸術を体験する機会を提供します。
県立美術館の機能の充実	展覧会事業や貸館事業の実施、インターネット上で県立美術館の所蔵品を鑑賞できる「バーチャル美術館」の公開等、県民の鑑賞・創作活動の充実を図ります。 また、美術講演会、ワークショップ、移動美術館、鑑賞教育プログラムの実施等により教育・普及活動の充実を図ります。
中学校文化連盟、高等学校 芸術・文化連盟への支援	中学校文化連盟、高等学校芸術・文化連盟への助成金の交付や情報提供等により、事業活動を支援します。
九州歴史資料館の利用促進、 調査・研究の充実	九州歴史資料館の利用促進のため、常設展示内容の充実とともに、時宜をとらえた特別展や企画展を開催するほか、小・中学校における学習段階に応じた出前授業や子ども向けイベントなどを実施します。
旧福岡県公会堂貴賓館 魅力向上推進事業の実施	重要文化財旧福岡県公会堂貴賓館の更なる活用を図るため、指定管理者と連携・協力し、屋外ナイトコンサートや夜間フラワーイベントなどを実施することにより、文化財や観光資源としての魅力向上を図ります。

指 標

指 標	指 標 の 概 要	現状値	目標値
県立美術館の利用	県立美術館入館者数	72,397 人 (R5 年度)	160,000 人 (R8 年度)